

バストス週報

第1446号
昭和五十年
一月十三日
月曜日発行
Diretor
Koiti Mori
Redator
Shoho
Miyatake
Rua 10 de
Novembro 882
C. Post. 112
Fone. 340
BASTOS
S. P.
Annual.
Cr. #
55.00
Adiant.

温室 七五年の空想

○中東のことを心配するわけではないが、エジプトとシリアもソ連から供給されたミサイルでイスラエルの主要都市を襲撃する可能性がある。ボタンの一つで攻撃される運命にあるというところだが、それにも加わらずイスラエルの強敵は、大変なものだ。ゴラン高原で示威的打大演習を展開したりして、わざわざシリアを刺激したりしている。

また一方では、パレスチナ、ケリラを叩く目的で、北隣のレバノン南部のゲリラ集団地を襲撃したり、ずいぶん国際法を犯すような派手な行動に出ている。パレスチナ人の代表PLOを国連が認められたこと、おかしい、といえなくもない。ヨルダン河西域は七年前の六日戦争でヨルダン国がイスラエルに占領された土地で、そこにパレスチナ人が住んでいたのだ。今も尚居住はしているが、イスラエルの占領下にあつて、イスラエルが占領地を手放さない前に、返還を予想して、パレスチナ国を建設してよろしいと代表団PLOを認めようとしたので、人を馬鹿にしていて、イスラエルが怒るのも尤もである。

○去年に引つづいて今年も中東問題はめろだらう。戦争勃発を恐れてヨルダンは、すでに中立を宣言している。アラブは結束しているようであるが、必ず一身同体というわけではない。もし占領地返還問題、兵力撤退問題などこじれてくれば、第六次中東戦争は再発するであろう。

そうなったとき、エジプトやシリアは西から北からイスラエル首都をロケットで攻撃するだろう。イマジナソン(空想)は馬手だが、相手方を沈黙させるにはこの手しかあるまい。でも、イスラエルもさる者だ。彼はもうすでに原爆か水爆を用意しているから一足先きにかイロヤダマスカス(反撃するだろう)イスラエルは無人飛行機を操縦する程技術的に進歩しているから、いざと行れば、やるにろかい。北米やソ連は火星や木星のような遠距離無人ロケットを打ち上げて、天体の観

毎度ありがとうございます。

新年宴会御用は是非当店へ

御酒席と御食事に
御料理披露宴と御仕出しに
御宴会と御会食に
バストス名物御料理
毎木曜日のフェジヨアীগ

HOTEL PRIMAVERA

プ・ヴァルガス街ニヒール
ホテルプリマヴェーラ



森川悠一

C.P. 一〇番
FONE 九二番

察に成功している実例もある。イスラエルが無人飛行機を飛ばつて、水爆で相手側の首都を沈黙させろくわいわけはない。もし、やけのやんばらでモスコウを爆撃することだとて不可能とは云えない。しかし、それは水爆の用意があればの話で、また、勿論世界大戦のさ、かけを作り、自国は戦火に煙没する覚悟でなければならぬが、そのくらの覚悟でなければ、対アラブと雌雄を決するなどと大言は吐けないだろう。

○かつて日支争いの時、日本空軍は九州(福岡?)から翼をつらねて南京空襲し、南京陥落後、蒋介石は四川省成都に政府を移して抗戦した。日本もせいぜい漢口まで陸兵を送ったが、当時の輸送力では、四川省まで行かぬであつた。だから太平洋戦争と称して、九州から成都爆撃を敢行したが、向うの政府は地下にもぐつていて所在がわからず、いくら爆撃しても、手応えはなかった。支那は大国である。戦争には負けてい

るように見えても、実は負けてはいなか
った。日本は表面上海をとり、南京を陥
落せしめ、漢口まで兵を進めていっ
て、相手の首を絞めることは出来なかつた。
第二次大戦末期、日本は米軍の攻勢に
勇敢に抵抗したが、それは抵抗したま
であつて、二発の原爆にとどめを刺され
た。国土がせまいのが弱点である。

○中東諸国は何れも大国とはいへない。
イスラエルや、シバノンなどは、小じん
て話にならない。エジプトからロケ
て狙い撃ちされるような近距離だ。
これまでどのように宣戦布告して、戦車
でイイオウとやっつけても、うちがあか
ない。ほんとうに腰もくだけよと叩きの
めすつもりなり、原爆でも水爆でも使
つて、ビンツとやうなさやだめだ。ところ
が、それを使うタイプミンブがむずかしい

○想像や空想なら勝手なことが去るが
、一分一秒を争つて戦先を制することは
先ず困難であろう。やはり争奪が行き詰
つて双方が腹を決めた時であるうが、六
日戦争の時も、一昨年十月の時も、什掛
人は、アラブ側であつた。

○その点ではイスラエルの方が、文句の
ない分は充分にあるようだ。ひょつとし
たら、最近に起るかも知れない。中東戦争
も、什掛人はアラブ側だと思像される。
それはエジプト、シリアその他がモロ
ッコ会議でPLOをパレスチナ人の代表
と認め、国連に持ちこむ成功したが、イ
スラエルが承諾してはいないのを理由とし
て、その不当をなじるという名目を立て
るからである。

○ほんとうのことを云えば、中東問題に
関心をもつ国は、当争国以外には割と少
いのであるまいか。
石油が暴騰することでは、石油輸入国
では大迷惑するが、イスラエル側につく
と、原油がもたらえないし、イスラエルの
不産は目に見えていゝ。判官ひいきとい
うか、これまでの行きがかり上、北米は
とことんイスラエルを支持せよと、
ソ連やフランスは、アラブに庇護するだ
ろう。双方とも武器輸出国だから、喪人
まわれれば、中東戦は絶対になつてもら
ぬはならぬである。

○いゝそのこと、この辺で水爆戦に踏み
切つてはどうだろう。何十メがトンとい
う大水爆を、ドカン、ドカンと落とすと、
現地では二、三日、南半球の遠隔の地
でも一週間もすると、死の灰が降つてきて
、人類滅亡は必定だといふ。そいつも困
るな。

しかし、それでもやるといふなら仕方

求人「至急」

柿トマテ栽培契約者

三人就労ある家族を求めます

赤合五〇％(メイマ)マキナ耕主持

経験不用 安定率確実

御希望の所は週報社又は直接に左記

へ御一報下さい

御一報下されば御視察の御迎えに参
ります。

サンパウロ市よりボツソデカルダ

ス行のオニブス加便りです

TSUTSUMI SAKAIDE

Caixa Postal: 175 MOGI-MIRIM SP
CEP: 18800

モジニリン S.P. C.P. 一七五

坂上勉

がないではないか。

○空想の目を日本へ向けてみよう。
自民党が長年に亘り政権を担当してき
たが、まだ首脳になりたくて政権たうい
廻しの番を待っているのが福田、中曾根
、大平の諸氏がある。

大平さんは外務時代すでに未熟な感を
露呈しているから、まあ、やらない方が
いいだろう。そうこう云っているうちに
歳月がめぐり、来年の何月かに院の総選
挙が行われる。去年の十一月田中角栄さ
んがやめたが、らいよいよなもの、解散
でもやっつたう一大事、総選挙の結果革新
と、自主三、となることだ。あり得る
情勢だ。

田中さんがやめて、後継内閣でもたも
たしていったとき、革新側から、政権を自
民党のたらい廻しをせず、革新にゆずる
べきだという声があつた。誰の発言か、
馬鹿なことをつたつたものだ。

一言に革新といつたところで、社会、
民社、共産、公明と小教四流の島合の衆
である。その上一党一派相中ずらず、書
生論をふりまわし、一番年頭らの民社に
老令に及んで老耄臭を発している。それ
でも、自民党を倒して革新政事を樹立し
たい処に、可哀氣がないとはいえない。

と、ところで、来年は衆議院の選挙だそう

で

で

で

で

で

で

で

で

で

だが、もっとも伯光團はブラジル芸能の草分だ。今は病気で静養中尾上菊昇老師は幼少十歳で歌舞伎界に入門して厳しい踊りの修業を積み、十六歳にして音羽屋の屋号と共に尾上の名取りとなり重頼扇の定抜許可となり、結婚後、家庭の都合で上渡伯し、幼さな子供を連れて歌舞伎伯光團を創立したのが四十年者のことだ。菊若師匠はもの心づいた時はすでに舞台で踊っていたという、生えぬきの舞踊師だ。趣味や道楽のまとは全く修業がらう。

三番目には「ひより行く」は菊二郎の独り舞台だが、芝はこれからだか、芝熱心さが溢れるような熱演だった。此処三年もすると、立派な芝を見せられるだろう。

四番目は「月よりの使者」これは菊千代の独り舞台だが、どうも気に喰わぬ。たか、それとも他の作者であつたか、忘れたが、小説の映画化と共に主題歌として一世を風靡した流歌から、多くの舞踊家に振り付けられ、戦後サンパウロでも流行して幾度かこの踊りが上演されたが、今まに見たどの「月よりの使者」よりも感じがわるく、早よう終ればよいがと思つた。第一化粧だ、あれが目ざわりだ。日本化粧は禁じられていた。着物も踊りがかくれるくらい長い目の制服で、頭髪を帽子で乱れないように包んであり、靴は走ってもあまり音をたてないものを使用することになつてゐる。

菊千代の看護婦に服のまわりを青いアイシャドウが浮いて見え、リボンのように小さな帽子、ミニサイヤのように短い制服、真赤なくちべに、白衣の天使のイメーションどころか、場末のキマバレーの女給か、パンパンガールのようで、イマイチ気がした。昨年宮本武蔵を踊つて衣装カズラなどから二刀流の居合の型まで時代考証に気を配り、入神の技を見せた菊若師匠が、あのパンパン姿に気がつかぬとは合点がいかぬ。

五番目の「わたしは糸屋の娘器量よしは菊子がチビッコながら、舞台せまじと

あけましておめでとつございます
本年もよろしくお願い致します

フランゴのアッサードを始め
居ります。御用命下さい。

カザデカルネモデロ
本多鮮魚店の隣り 電話二六五番

CASA de Carne Modelo de
Jacomele & Bodoia Ltda
Rua Adhemar de Barros, 238
BASTOS - Fone 265

*Deseja prospero
Ano Novo*

AGRADECEMOS PREFERENCIA
DOS FREGUESES

FRANGO ASSADO

踊りのいてマンマの拍手を浴びた。この娘、祖母菊助とともに天才らしい。やがて祖母の芝にまでの上るであろう。

六番目が師匠の余興の奇術だが、これも素人とは思えぬ演技は各に満足させるに充分であつた。

七番目が「ひばりの仁義」を天才菊助の名演技だ。先年「大利根月夜」を踊り、ローカイ病の剣客浪人平手造酒の蒼白な顔と、落ぶれても剣豪の凄味、孤独に耐えた淋しさを芝居以上に表現して印象に残した。今回のやぐざ踊りも「大利根月夜」以上に名演技であつた。

八番目の「メキシカン、ロック」は菊二郎の熱演だ、芝のよしあしはさておき熱心さを買いたい。

九番目の「浪花の勝負師」も師匠の力演で、この一番で今回のシヨ一の半分の価値は十分にあつた。芝の細かさ、表情の変化、衣装の着付、貴族としい、その力量は国宝的存在だ。

十番目が「ヒバリ」のチヤチヤは菊子のバレエで、テンポの早い踊りだが、祖母似の愛嬌を見せて最後までスキを見せず踊り抜いて万雷の拍手を浴びた。

最後に「野崎小唄」は菊助、菊千代、菊二郎の相踊り、美しいはなやかな、良い振付けで、類型でない所作は気に入つた。

賭 甫

アラビアの王様たち 19

これまで王妃はほとんどハレムから外に出ることのなかつたが、今では既婚婦人約百五十をかかえる協会の週一回の会合には必ず出席し、婦人たちのまとめ役を務めている。

つい先頃、ザイード王を主賓に迎えての婦人協会一周年記念式典準備段階では、自ら幾度も会場に足を運び、会員の作品の展示の仕方一つにも、こまかく気をくばる熱の入れようだった。

「婦人協会の活動をどうお思いですか」と王妃は私に問いかけてきた。
「私が想像した以上に、アラビアの女性たちが進歩的なのでびっくりしてあります」というと、王妃はうれしそうに、「これかろうの女性は、皆勉強しなければなりません。私はほんの四年前まで、読むことも書くこともできませんでした。読書も今では、毎日午前中、家庭教師の先生に来ていただき、小学校の教科書を使って勉強して居ります。」

「どんな科目を勉強なさるのでですか。」
「アラビア語の読み書き、算数、理科、英語、小学で習うこと全部です。」

「勉強はお好きですか。」
「楽しくてしかたがありません。でも算数は苦手。」
「ザイード王は、王妃の勉強をどう思っておられますか。」
「しつかりやれと、いつも励まされて下さいます。」
「いつの題にか、部屋はどこかうともなく集ってきた女や子供でいっぱいになっていました。」

王妃が、かたわらに美しく着飾った女性たちを「これは私の弟の妻」「これは私のいとこ」と、次々と紹介した。どうやらハレムは、王妃を頂点とした一族の党の女性たちの大集団であるらしい。アラビアに駐在するアラブ系の大使夫人が二、三人、王妃の御挨拶伺いにやってきました。中の一人が大きな包みを女中へ持たせている。開けると、目のさめるような豪華なイブニングドレスの数々。頼まれて買って来たものなのか。ビングブル、金銀の刺繍をほどこしたものの女性たちは、ワツとばかりにそこに集り、ドレスを体に当ててみたり、大騒ぎだ。女心はいずれも同じである。ショールやコートなどの飲み物が運ばれてきた。ファトマ王妃は、顔を覆っているバルコを、ちよと片手で持ち上げ

るようにしてジュースを飲んだ。こんなカラスのお面みたいなものをかぶっている。さぞやうつとらしいのではと思いつつ、思わず「どうして家の中でもバルコを覆っているのですか」ときいてしまった。「私はバルコを夫の前だけではずすことにしています。別にこれをつけることになんの不自熱も疑問も感じません。これは長い伝統ですから。それにこのマスクは、顔の中で最も美しい部分、すなわち女性の目を強調します。」
「だれでも、むき出しよりは覆われているものの方に関心を持つでしょう。その下に何があらうだろうか。」

女性社会の情報 素早く知る

王妃は続けた。
「私たちが協会活動を通して、いろいろ知識を学ぶことと、西洋の婦人のような自由な振る舞いをするのととは別なことですよ。外国の女性には外国の習慣があるでしょう。私の国には私の国の習慣があります。どちらがいいとか、わるとかいってもありません。ただ、アラビアの女性としては、夫を愛し、尊敬し、夫に従順であるという古来からの美德を捨てるべきではないと思えます。外国人はこうした習慣を、女性が男性の奴

MATESPEL

MATERIAIS ESCOLARES E PAPELARIA

Rua Adhemar de Barros 356 Fone: 282

E uma loja amiga, especializada em ARTIGOS - ESCOLARES, MATERIAIS PARA ESCRITÓRIO E PAPELARIA.

Tem tudo que você precisa para o início das aulas, livros didáticos, cadernos de vários tipos, lapis, etc, compre aqui e economize o seu tempo e o dinheiro, porque é uma loja do ramo com os melhores preços.

加藤文房具店

畑中公園の下隣り 電話二八二番

ブラジルに最初の足跡を 2

印した人たち

鈴木南樹翁の遺著書より

次はチャルメラを吹く秋葉翁さんである。彼の生れは千葉県の中産階級で、其の長子は陸軍の将官に進級した筈である。若い時から好きで、気まぐれ者の秋葉はハワイ移民としてコナに住み、シーガーケ切を遣った。それが嫌になつて、英国の帆船に乗り込み、マゼラン廻りをしてサントスに上陸した。

秋葉は六十と云い七十と称し、自分の年齢も判然と知らず、渡伯した年月も覚えていない。何でもサントスの築港が未だ完全に出ておらず、サンパウロ・サントス間の英国鉄道は工事中であつたというが、そうすると一八六七年頃となるから、ちよつと要になる。恐らくピアサゲーラアルト、ダ、セーラ間の変電線の工事ではなかつたらうか。記憶のない男のことであるから、何が何だか、さっぱりわけが解らない。

明治三十九年四月私がベト口ボリスに着いて、パラナ松の並木道を溪流に沿うて歩いて行くと、四角なガラス箱を頭に乘せてチャルメラを吹いてくるが、ちりちりした日本人らしい小男がいる。買手は多く女小供で、彼はブロークンな葡語でもきりになにかしゃべる。ブロークンといつてあれ位はいくらいな葡語を話す男もなからうが、話より彼の資本は手真似足真似である。東洋人らしいエキゾチックな、踊つていろよくな身振りである。

全もいらず生命も賭けて若き娘の腕の内に春をたたえむ
チャルメラを吹き流しつつ菓子を売
リヒ十尚も恋をするかな

公使館に帰つてきいてみると、それが秋葉である。秋葉は若い女が好きである。若くなくとも若いらしい女が好きである。故郷にいる長子（陸軍中佐）から金を送るから帰国さしてくれ云つて公使館に依頼して来たが、彼はいくらか三浦通譯官がすすめても聞き入れない。その頃彼は公使館の料理人をしていたから、三浦通譯官は月々の月給から天引して財金とした。秋葉は独逸生れの女にぞつこん惚れ込んでいたが、コックの月給を天引されたのでは、あいびき（テート）もままならず、貯った八百ミル（その頃としては大金）の金は眼前にぶら下つた饅節のよう

出して大道にチャルメラを吹く菓子売りと化したのも皆そのドイツ女と八百ミルの金のためであつた。
しかし、ドイツ女の目的は、顔色の黄色なチャルメラを吹く男ではなく、金であつた。秋葉の懐中に八百ミルの金が無くなると同様にドイツ女の恋も解消するのは自然の理法であつた。しかし秋葉は此のコミックな悲劇に対し何の後悔もなければ怨恨もなかつた。寧ろそれは当然の事として再び朗らかにチャルメラを吹いて歩いていった。

秋葉がサンパウロに流れて来たのは一九一六年末頃であつたと思ふ。三隅兼蔵書記生のヴィーラ、マリアナの住宅で上塚周平と私のいる所へ彼は漂然と姿を現わし、堀越に隣家の若い娘に冗談口を弄し、あの護直な三隅に叱責されたのを覚えていゝる。
自分の歳を知らない秋葉も其の頃はもう誰の眼にも七十五、六歳にみえた。それでも何思かにもコックの口を探して多少の金を握るとキンチノ、ボカコーバ街を中心としてブロックを作つていた当時の下等なブロステブロ（娼家）の小造りな、若どうに見えても実は中老な女に通いつめていた。
太陽がかんかんとコンデ、テ、サルセーダス街の坂道の石の上を照りつけてい

NOSSA RELOJOARIA
TAKAMI SHIBATA Rua Ad. Barros 213. Fone: 154

高級ステレオの臨場感

高級ステレオに身を傾けてみませんか、実演そのまゝの音響が室内一はいにひろがります。立体音響と肉声そのまゝに再現します。

カラテレビ(コロリト)

カラテレビは天然色だけではありません。キメのこまかさ、画面の鮮明度、音色のサエが白黒とはだんぜんすぐれております。

スライド 幻燈機 リモートコントロール

8ミリ シネカメラ・写真機

新型扇風機 風力調整装置

ピアノ 調正保証

電子計算機 各種

ソロバンの数倍の早さで絶対正確な計算が、だれにでも簡単に出来る時代の寵児。

マテマルデハロス街 二一三番

柴田時計店

電話 一五四番

1974年12月分 バストスの気温と降雨量 株式会社 測候部

項目 日	気温 ℃	湿計 ℃	湿度 %	最高 気温	最低 気温	降雨量 mm.	風向	天候	雲量
1	28.0	27.0	91	31.5	21.0	7.9	N	☉	8
2	25.0	25.0	100	30.0	21.0	4.1	N	☉	8
3	24.0	24.0	100	29.0	21.0	24.0	W	☉	9
4	21.0	20.0	89	25.0	17.0	2.2	E	☉	9
5	21.0	20.0	89	21.0	17.0		E	☉	9
6	22.0	21.0	90	22.0	17.0	0.2	N	☉	8
7	24.0	22.0	81	25.0	16.0		N	☉	5
8	26.0	23.0	73	30.0	16.0		N	☉	
9	30.0	23.0	61	30.0	16.0		N	☉	
10	32.0	24.0	45	32.0	17.0		S	☉	
11	29.0	23.0	54	34.0	19.0		E	☉	
12	29.0	24.0	60	33.0	18.0		N	☉	5
13	27.0	24.0	74	32.5	20.0	5.1	S	☉	7
14	26.0	25.0	90	27.5	22.0	0.5	E	☉	7
15	25.0	25.0	100	28.0	19.0	8.2	E	☉	8
16	23.0	22.0	90	28.0	20.5	2.3	N	☉	8
17	24.0	24.0	100	27.0	20.0	10.1	N	☉	8
18	24.0	22.0	90	25.0	20.0	12.0	N	☉	10
19	24.0	23.0	90	26.0	19.0	7.2	E	☉	9
20	26.0	25.0	90	25.5	19.0	0.1		☉	
21	25.0	24.0	90	28.0	20.0	4.0	N	☉	10
22	25.0	24.0	90	29.0	20.0	2.2	W	☉	10
23	26.0	25.0	90	29.0	21.0	2.6	W	☉	9
24	27.0	26.0	91	27.0	21.0	0.1	W	☉	5
25	29.0	27.0	83	30.0	20.0		N	☉	7
26	30.0	28.0	83	32.5	18.0		N	☉	5
27	30.0	27.0	75	33.5	21.0		N	☉	7
28	22.0	22.0	100	33.0	19.0	6.2	N	☉	10
29	25.0	23.0	81	25.0	18.0	1.5	2N	☉	8
30	22.0	21.0	90	29.0	20.0	1.8	2N	☉	10
31	22.0	22.0	100	26.0	19.0	3.0	N	☉	10
合計	793.0	738.0	623.0	885.0	592.5	32.4			
平均	25.5	23.8	28.5	19.1		1.0			4

たから、多分一月頃の雨上りであつたらう。私は坂を登つて行くと、降つてくる爺さんがいる。秋葉である。眼が妙にしよぼしよぼして一定の所を見つめていな。秋葉さん、どうして日本に帰らんのかね？

「どうしてって、日本に帰つたらこんな馬鹿な真似は出来んからぬ」

「どう云つて淋しく笑つたが、秋葉はまた若い女を探し廻つてゐるらしい。水浴がぶら下がる様に老害してからはもうコックも出来ず、ツクルビの元の日伯社主金子保三郎の所に寝転んでいながら、養老院に入つて死ぬ程の恐ろしく一九二〇年頃であつた。秋葉は自分の生れた年月を知らぬ様に、その死に付いても無関心であつたらう。チャルメラを吹いて独逸女とあい引してゐた頃は、秋葉にとつて人生の花であつたらう。彼は見守る者もない淋しいその病床に尚あのペトロポリスの美しいパラナ松の並木に顔々とひびかしたチャルメラの音を夢見つつ死んでいったに違いない。人の生涯は淋しい。そうして悲しい。しかし甘い夢がある。

ペトロポリス山溪の悲劇

日伯通商條約は、日清戦争の影響を受けて、漸く日本の地位が認められるに至つた。一八九五年（明治二十八年）何れも時の駐仏公使であつた曾根荒助、ガブリエル、トリード、ビーザ、工、アルメーダの両氏間に、パリ市に於て結定されたもので、批准書が交換されたのは翌々年二月二十二日であつた。

駐伯公使に任命された珍田捨巳が間もなく着任してブラジルに来たが、一年足らずで帰国してしまつた。

アシア移民が伯國の注意を喚起するに至つたのは、誤解と、咖啡の好景氣に原因するもので、支那移民が東方面から募集されて西暦七十五人渡伯したのは丁度日清戦争直前の一八九五年であつた。さうしてセントラル線の鉄道工事に働かされたが、成績頗る不良だつた。其の多くはリオ市に病つて野菜や生魚の行商となつた。支那が大國であり、古い文化を持つてゐるといふ以外に、リオ市に於て我々日本人の顔を見ると直ぐ「シネー」と呼びかけられるのは、支那人が日本より早く渡伯して、ブラジル人間にポプラールになつてゐたと云ふことが、直接の原因である。

サンパウロ州に点々と支那人のアソグアイロ（海産）作繭工人・テンチスタ等

の散在するものは、多くは前記の広東移民の流れが、さなくともその子孫(伯支雜婚)である。支那人がなせりオ市に大部を居住して、サンパウロに少いといふと、リオ市の気候は彼等の故郷である広東州とマイア、オウ、メーノフ(離州)であることと、純粋の労働者でなかつたことである。これが将来日本移民の招致に非常な利益を与えたと言つてよい。

根て日本移民をブラジルに入れようと言ふ意見は、勿論日伯間の通商条約締結が促進したに相違ないが、諸国との戦勝の結果影響たる民族性の興隆と、移民輸送が一つのほろい大備けのある商売であつたことと見のがすことの出来ない理由である。

一八九七年(明治三十年)吉佐移民会社員青木忠橋が渡伯移民契約をした。其の結果として同年八月十五日五百人の軍独移民が神戸出帆の間際に船中停止の電報に接したのは千秋の恨事であつた。これは、加藤相場の下落に依るものとされたが、実は北米加州に於ける支那移民問題の沸騰が大に牽つたのである。

珍田公使去つて三浦弥五郎外交官補が代理公使となつたが、一八九八年十月サンパウロ州を訪問して、アントニオ・ブラドと会見している。ブラド一家はジュンテラの一機と並んでリベロン、ブレイト方面開拓のバイオニヤであり、大規模園所(ヘクワバラ、サン、マルチン、ニョニョ等)である。関係もあるが、アントニオ・ブラドは、マルチンニョ、ブラドの地主的性格に就いて、より政治的素質を持つていた。彼が将来聖州民主党を組織して反政府的態度を取つた如き、その進歩的なフランズ式な民主思想かぶれのためである。移民問題の如きも絶えず彼の努力してきたところ、三浦代理公使との会見は日本移民誘入に關する意見の交換であつたが、日本側の消極的な引込の思案が遂に具体化する事が出来なかつたものである。

一八九九年七月四日二代公使として大越盛徳が着任した。一八年ベトのボリスに居つたが、彼は大の事勿れ主義者であつた。あの清涼な山間の官邸に感服して金堀め一方に苦心したのはいいが、サンパウロ州州知事移民誘入に關して、最大級の悲觀的報告を外務省に出しているのは何事である。

その頃はイタリヤ移民が年々三万人以上も渡来していた時代であるから、若し彼に聰明な洞察力があり、多少にても日本民族の世界的使命に對する自覚があつたならば、今日のサンパウロ州に五十万(この書は四十年前に刊行されたと思ふ)の同胞を移植し、コンデママラソンヤ

ブランシスコ、シニコミットに比する同胞工業家大農園主などを有するに至つては大越が日本に居つて何かの会合で、私伯移民問題に關して公演した記事を或る雜誌で讀んだことがあつた。それが老年になつた今日も、尚私をして痛懐の涙を流さずに置かないものがあつた。

大越公使の後を追うて三代目の公使となつたのが杉村である。日本の外交官中は大越も杉村も二色ある。一は西郷かぶれのハイカラ、他は支那向のパンカラである。杉村公使はその支那向の方である。彼の故郷、会津の白虎隊の流れをくんでいる。彼はどの体格のどつしりとした角力取りらしい風貌から見て、如何にも東洋人らしいところがあつた。従つて彼の外交は口頭でなくして精神であつた。

彼が三浦公使の下に書記官長として附するに駐在したのが最も所を得た時代と云つてよい。明治二十六年十月八日未明密志の内に彼の黙々たる巨体があつたことが推せられる。さうして遂に彼の白狼の如き王妃が刺されて朝鮮合併の機縁を作つた。其の結果彼は三浦公使と共に八十餘日間五島監獄に投ぜられた。事件が事件だけに裁判も形式的なもので、彼は証人として充分に放免され、本省に戻ると、通

Organização Rio Branco A/C

ADVOGACIA CONTABILIDADE E DESPACHOS

農業帳簿記帳代行

農業簿記は養鶏家にとつては、かなが大仕事です。専門的な知識を要しますので、当事務所へおまかせ下さい。

すでにたくさんさんの養鶏家から帳簿をおまかせかりして簿記代行して喜んで頂いております。

この簿記は農家の余暇ではおこなうのが難しく、帳簿は正確の基礎となる大事な問題ですから、記帳はおまかせ下さい。

当事務所では、毎週土曜日にアウジトール池田氏が監査して、正確なることを保証することになつて居ります。

プ、ウアルガス街 一八九番

法律会計事務所

DR 石川 雅宏

C.P. 一〇三番
FONE 一〇五番
一〇八番

Aviso de Cine Pastor

一月十二日(日)九時半 十三日(月)八時
 東映 実録安藤組 安藤昇 安藤力也 山本麟一 渡辺文雄
 天竺色 藤浩子 柳鉄治 今井健二 丹波哲郎
 かくしこの安藤組は結成した(安藤昇の異力自伝)が今斬れ味鋭くその全貌をさけ出す
 一月十四日(火)十五日(水) 両夜とも八時
 東映 極悪坊主 念仏段斬り 若山富三郎 長谷川弘 中谷一郎
 松竹 松竹 松竹 松竹 松竹 松竹 松竹 松竹 松竹 松竹
 松竹 松竹 松竹 松竹 松竹 松竹 松竹 松竹 松竹 松竹
 一月十七日(金)八時 十八日(土)九時半
 松竹 男はつらいよ 信賞恵子 前田吟
 松竹 男はつらいよ 信賞恵子 前田吟
 一月十九日(日)九時半 二十日(月)八時
 松竹 三池監獄 鶴田浩二 南利明
 松竹 三池監獄 鶴田浩二 南利明
 一月二十一日(火)二十二日(水) 両夜とも八時
 東映 獲千金 不良番長 梅宮辰夫 夏珠美
 松竹 獲千金 不良番長 梅宮辰夫 夏珠美
 一月二十四日(金)二十五日(土)九時半
 松竹 怒れ毒蛇 目撃者を消せ 田宮二郎 中丸忠雄 陣淳
 松竹 怒れ毒蛇 目撃者を消せ 田宮二郎 中丸忠雄 陣淳
 松竹 怒れ毒蛇 目撃者を消せ 田宮二郎 中丸忠雄 陣淳
 松竹 怒れ毒蛇 目撃者を消せ 田宮二郎 中丸忠雄 陣淳

高局長に米を収めた。外国語の解らない通商局長は恐ろしく彼が始めの終りであろう。以下次号へ

刃のある石斧

イヌビアの町から十キロばかり離れたところ、園田寅夫氏の耕地があり、昨年二月下旬頃、畑の隅から石器時代の土人が使用したと思われる石斧大小四個が出土した。その内一個など指でさわり刃のあたりが切れそうなきじで、しかも欠けていないので、逸品といふべきであろう。園田さんは私蔵することを吝み、蒐集家の原川銀作氏に提供した。原川氏はすでに蒐集物全部をバスター市行所の経営せんとしている博物館に寄贈のため荷作り発送した後だったので、一月一日付で当地カスカタ区の中三郎氏方へ送り届けて来た。個人でもって居ると、どうしても敬遠しやういので、前記の如く御寄贈願えれば幸甚である、世話人は江湖に呼びかけている。



シネマ「男はつらいよ」鑑賞のしおり

来る十七日、十八日にシネバスターにて上映の松竹映画「男はつらいよ」は名匠山田洋次監督作品でシリーズの第十二作目で、昨年正月用に製作されたもので、寅さんものは、今や日本代表的な喜劇で、四十四年八月の第一作以来四十億円近くかせぎ出して、松竹再建の立役者となった。今回上映作品にはフランソワから岸恵子を迎えているが、主婦の友はこの映画は観客動員総数二千二百万人とある。今これほど客を呼べる映画はほかにない。お客さんは、寅さんのことをね、できのわるい兄弟とか、身内だと思ってくれ。どこかで、バカだなと思いたがらう。この映画のおかけで柴又は観光客で好景をもち、帝釈天の境内には昨年の初旬寅さんの銅像が建てられたという。今回もおさまりの筋立てだが、結局はふられてしまふ寅さんの恋人役には岸恵子さん。こんどは寅のやつ、どこでひび鉄砲をくらうんだらうな。これが客の声だぞうな。